

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年8月23日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年8月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【4号機燃料取出しカバー排気設備監視装置の伝送系不具合について】</p> <p>当直員が4号機燃料取出しカバー排気設備監視装置の伝送系の異常を知らせる警報発生を確認。遠隔監視カメラにて、現場パソコン画面を確認したところ、伝送系の異常表示を確認。現場にて、ダストモニタの指示に異常がないことを確認したことより、原因は、伝送系の不具合と推定。ダストモニタの監視については、遠隔監視カメラにて監視可能なため支障なし。今後、伝送用設備の修理予定。</p>	GⅢ	8月17日
2	<p>【増設多核種除去設備(A)の吸着塔(A)入口サンプリング弁のシート漏えいについて】</p> <p>協力企業作業員が増設多核種除去設備(A)の吸着塔(A)入口側のサンプリング作業終了に伴い、サンプリング弁の全閉操作をしたが、微量のシート漏えいを確認。そのため、当該弁上流にある元弁を全閉としたことによりシート漏えいは停止。当該弁はサンプリング弁であり、運転時は当該弁より上流にある元弁を全閉にし運転するため、系統への影響はない。今後、点検修理予定。</p>	GⅢ	8月19日
3	<p>【廃スラッジ一時保管施設建屋の電気盤室空調装置(A)(B)の不具合発生について】</p> <p>当社社員が廃スラッジ一時保管施設建屋の電気盤室空調装置(B)の冷房運転が停止したことを確認。一過性の不具合の可能性が考えられるため、一度「切」操作を行い、再起動を行ったが再度冷房運転が停止した。電気盤室空調装置(B)から(A)に切り替えての運転を試みたが、室外機の不具合を知らせるエラーコードが表示されており切替不可。電気盤室空調装置(A)(B)いずれも送風運転は可能なため、送風運転により換気を実施し建屋内環境を維持。今後、点検修理予定。</p>	GⅢ	8月17日